

## 「かび臭原因および対策について」

Q1：なぜ水道水が臭いのか？飲んで大丈夫なのか？

かび臭原因物質を産生する植物性プランクトンが、河川から琵琶湖に大量に流入し、琵琶湖水を取水している馬淵浄水場の取水にも影響を及ぼしています。

かび臭の原因物質に毒性は無く飲用しても健康に影響はありません。

Q2：臭いは取り除けないのか？いつまで続くのか？

取水ポンプ場で粉末活性炭を注入し臭気原因物質の除去に努めていますが、臭いに敏感な方はかび臭を感じる場合があります。その場合は、水道水をやかんや鍋に入れ、ふたをせずに5分間ほど沸騰させるとかび臭が軽減されます。（その際は部屋の換気も併せて行ってください）なお、沸騰すると水道水に必要な消毒成分も抜け、雑菌が発生しやすくなるのでお早めにお飲みください。

Q3：粉末活性炭での処理は安全なのか？

粉末活性炭によるかび臭原因物質の除去方法は、全国の浄水場で広く採用されている安全で有効な方法です。使用している活性炭は、水道の臭気吸着処理工程で使うことを目的とした安全が証明されているものを使用しております。

Q4：かび臭の発生は予測、抑制できないのか。

かび臭原因物質の増減は、自然条件によって左右される、植物性プランクトンの繁殖状況が大きな要因ですので正確な予測は困難です。

そのため、浄水場で毎日、原水（琵琶湖からの取水）の臭いをかぎ（臭気検査）、異常臭があれば、粉末活性炭を注入する対応を行っています。

また、馬淵浄水場については、取水ポンプ場に、かび臭原因物質を24時間連続監視できる分析装置を設置し、きめ細やかな監視を行うと共に、異常があれば、活性炭注入を適時注入しております。